

様式第6号

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和7年 4月 4日

宮崎市長 清山 知憲 殿

申請者の住所 宮崎市大字島之内7410-1  
申請者の団体名 住吉地域まちづくり推進委員会  
及び代表者の氏名 会長 尾崎 浩一郎  
電話番号 0985-39-7004

令和6年3月29日付けで交付決定のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第19条1項の規定により、関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (イ) 事業実施報告書
- (ロ) 収支決算書
- (ハ) 事業別収支計算書
- (ホ) 繰越届出書
- (ヘ) 備品管理台帳
- (ト) 地域協議会の意見書（事業実施報告書に記入）

## 令和6年度 事業実施報告 ・ 収支決算書

住吉地域自治区  
住吉地区地域まちづくり推進委員会

## 1 総括

今年度、住吉地域まちづくり進委員会は設立16年になった。いろいろな感染症がある中でも少しずつ落ち着きが見えてきて事業も計画通りに実施できるようになった。今年度は昨年度までの部会名や事業名を親しみやすい部会名、分かりやすい事業名に一部変更して、4部会と事務局で18事業を実施した。初めての大きな取り組みとして、「防災フェスタ」と新たな事業名のみらいづくり事業で「夢みる小学校」の上映会を実施した。「防災フェスタ」は地域住民参加型で、警察署・消防署等の公共機関を始め、地元の企業団体及び県外の被災地関連団体も参加があった。地域と学校連携事業は事務局が中心となって学校との連携を調整し、今年度は宮崎北高も加わり探究授業に参加した。

今後も「安心・安全なまちづくり」・「ずっと ずうっと住み続けたいまち 住吉」を目指していききたい。

## 2 収支決算

## (1) 収入の部

(単位:円)

項目	予算	決算	差	備考
地域コミュニティ活動交付金	4,422,000	4,422,000		
繰越金	951,746	951,746		
雑収入	254	1,259	1,005	
合計	5,374,000	5,375,005	1,005	

## (2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防	地域安全見守り隊事業	15年目	433,000	372,164	▲60,836	
防	地域防災訓練事業	16年目	365,000	182,965	▲182,035	雨天の為、規模縮
防	災害復旧活動支援事業	11年目	100,000	99,533	▲467	
福	子育て支援事業	16年目	108,000	97,731	▲10,269	
福	住吉ささえ愛事業	11年目	10,000	8,683	▲1,317	
福	高齢者等を支える生活支援事業	4年目	480,000	433,594	▲46,406	
再	すみよしイルミネーション事業	5年目	169,000	161,075	▲7,925	
再	住吉夏まつり事業	15年目	676,000	515,115	▲160,885	抽選券作成なし うちわ配布
再	みらいづくり事業	1年目	275,000	259,958	▲15,042	
伝	住吉のたからもの発掘事業	6年目	75,000	60,200	▲14,800	
環	住みよい環境づくり事業	14年目	190,000	106,340	▲83,660	草刈り1回なし
環	花いっぱい事業	9年目	582,000	504,342	▲77,658	
健	健康づくり事業	15年目	58,000	40,998	▲17,002	
福	元気で、笑顔いっぱい事業	12年目	62,000	42,000	▲20,000	
再	情報発信事業	16年目	307,000	305,305	▲1,695	
再	広報誌発行事業	16年目	410,000	382,360	▲27,640	
教	地域と学校の連携事業	6年目	217,000	153,395	▲63,605	
他	まちづくり推進事業	14年目	858,005	834,859	▲23,146	
	合計		5,375,005	4,560,617	▲814,388	

収支差額 814388

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	地域安全見守り隊事業	実施年数	15年目												
事業期間	開始:平成 22年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが安全安心に暮らせるまち”  ◎事故や事件がない安全な住吉  地域住民が防犯意識を持ち、子どもの見守りを通して安全安心なまちづくりに努めます</p>														
目的 (期待される効果)	「地域の子どもは地域で守り育てる」ことを基本とし、登下校時の安全を確保するとともに地域の安心安全なまちづくりを目指す														
事業内容・手段	<p>(1) 子ども見守り隊研修、同時に情報交換を行う  ・子ども見守り隊研修会(5月16日)開催した  ・青パト講習会は今年度は実施無し(隔年実施)</p> <p>(2) 地域と子ども見守り活動  ・住吉小、住吉南小の新1年生の登下校の見守りを実施した(4月15～16日)  ・JR住吉駅で下校指導を実施した(12月11日)  ・青パト隊は夏休み期間中も巡回できた  ・青パト隊に合流した元青少年指導員の青パト隊は夜間に青パトを使用して巡回した  ・登下校の見守り活動も連日実施していただいた  ・通学路の点検 青パト巡回時に点検を実施</p> <p>(3) 小学校児童と青パト隊・見守り隊との対面式に参加  ・住吉南小学校(5月28日)  ・住吉小学校(7月18日)</p> <p>(5) 青パト関係者や見守り隊員の保険加入を実施した</p>														
事業費	372,164円														
対象者	地域住民、小中高生														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>2,100人</td> <td>2,400人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>450人</td> <td>370人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,550人</td> <td>2,770人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	2,100人	2,400人	スタッフ	450人	370人	合 計	2,550人	2,770人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	2,100人	2,400人													
スタッフ	450人	370人													
合 計	2,550人	2,770人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶と声かけに応じてくれる児童が多い(見守り隊)</li> <li>・集団登校についていけない児童もいる(見守り隊)</li> <li>・笑顔で挨拶すると手を振ってくれる児童が多い(見守り隊)</li> <li>・危険箇所では、声をかけるようにしている(青パト隊)</li> <li>・挨拶しない児童もたまにいる 指導をしてもらいたい(見守り隊)</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	子供たちの登下校を安心安全のために必要である	広報	⑤事業の周知	A	A	「まちづくりだより」の年2回発行で周知している インスタなどでも研修会の情報を発信している
	②住民の参加	B	B	新人が少しずつ増えてきているが、高齢者が辞められる人も多く、自治会にも呼びかけた			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	「地域の子どもは地域で育てる」の基本に数多くの人で各団体と協力して取り組む事業は妥当である	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	青パト隊員募集はPTAに声をかけたり事務局でも自治会にお願いしている			事業継続の必要性	有 ・ 無	
良かった点・改善点等	<p>〈良かった点や改善した点等〉 見守り隊講習会と青パトの講習会を分けることで、それぞれの問題点の確認が適切になり、意見交換もスムーズに出来ている。情報交換としても大切な機会である。</p>								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							対応	未 ・ 済
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							対応	未 ・ 済

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	地域防災訓練事業	実施年数	16年目												
事業期間	開始:平成 21年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが安心安全に暮らせるまち”  ◎災害に強い安心できる住吉  地域住民が災害に対して防災減災意識を持ち、災害に対応できるまちづくりに努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	地域住民を対象に自然災害に対する防災意識を高めるため訓練を実施する。														
事業内容・手段	<p>(1)住吉地域住民を対象にした総合防災訓練を各地域団体と共催で実施  「2024住吉地域防災フェスタ」  日 時 令和6年10月27日(日)  場 所 すみよし公園駐車場・地区交流センター駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定日(10/27)前から悪天候になり規模を縮小して実施した</li> <li>・防災フェスタには警察関係者、国交省等の公的機関を始め防災関連企業団体、地元消防団、防災士ネットワークなど幅広い団体の協賛が得られた</li> <li>・自治会連合会は災害時避難所のダンボールベッド組立体験を実施した</li> <li>・記憶に新しい能登半島地震の関連団体も参加して、当時の写真などが展示された</li> </ul> <p>(2)南海トラフ地震が予想される中、防災意識を高める研修会を行う  ・今年度は、初めての防災フェスタを企画と運営に携わった為中止とした</p>														
事業費	182,965円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>1,300人</td> <td>102人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>29人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1,329人</td> <td>133人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	1,300人	102人	スタッフ	29人	31人	合 計	1,329人	133人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	1,300人	102人													
スタッフ	29人	31人													
合 計	1,329人	133人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住吉地区総合防災訓練の防災フェスタはいろいろな防災体験が出来ていい機会になった</li> <li>・防災について準備の必要性がよく分かった</li> <li>・県警の音楽隊の演奏も良かった</li> <li>・防災への意識が高まり重要性が実感した</li> <li>・大人も子どももいろんな体験が出来て楽しく学べてよかった</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	昨年は宮崎でも大きな地震に見舞われた 災害意識は高まってきている ニーズは高い	広報	⑤事業の周知	A	A	地域の企業にポスターを掲示し、自治会回覧チラシ、インスタやロコミでも周知した
	②住民の参加	A	A	今年度は「防災フェスタ」の開催により多世代の住民の参加が得られた			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	近年の災害状況を鑑みて妥当である	⑦住民の満足度	A			A
	④各種団体との連携	A	A	自治会連合会、消防団、防災士ネットワークをはじめ、地域企業との連携も出来た			事業継続の必要性	有 ・ 無	
良かった点・改善点等	<p>〈良かった点や改善した点等〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>恒例になっていた住吉地区防災訓練を「防災フェスタ」として実施した</li> <li>初めての開催で準備や天候など不安な部分もあったが、地域住民のためには役に立っている</li> </ul>								
地域協議会からの意見への対応	<p>〈地域協議会からの意見(令和7年3月実施報告)〉</p> <p>今年度新たに、総合防災訓練として「住吉フェスタ」が開催されました。</p> <p>地域住民の防災・減災の意識向上に向けて、部会内や地域団体とよく協議し、より効果のある訓練や事業の形について、今後も検討を行ってください。</p> <p>〈意見への対応〉</p> <p>今後は、地域住民の防災・減災の意識向上を目指し、地域団体と協力しながら防犯防災部会を中心に事業内容の計画実施する</p>				対応	未 ・ 済			
	<p>〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉</p> <p>〈意見への対応〉</p>				対応	未 ・ 済			

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	災害復旧活動支援事業	実施年数	11年目												
事業期間	開始:平成 26年度	終了 :	なし												
地域魅力発信 プランとの関係	基本目標 “みんなが安心安全に暮らせるまち” ◎災害に強い安心できる住吉 地域住民が防災・減災意識を持ち、災害発生時に対応できるまちづくりに努めます														
目的 (期待される効果)	いつ起こるかかわからない災害に対して飲料水等の災害時緊急物資の備蓄を行う														
事業内容・手段	(1)非常物資の計画的備蓄  ・現在、5年保存飲料水や非常食及び炊き出し用ハイゼックス袋の備蓄は揃っているため、今年度の備蓄食品については購入なし ・保存期限が近い保存食品や保存水は子ども食堂や地域団体にも配布した ・また保存食品や保存水を宮崎市からの提供もあり、防災フェスタ準備などに使用した  ・今年度は災害用トイレのテント他、非常時に必要性の高い資機材を購入した マルチテント 2組 屋外用コードリール 2個 軽量運搬用台車 1台 コーン及びウェイター 3組 ガードロッター 1組														
事業費	99,533円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者			スタッフ			合 計	人	人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者															
スタッフ															
合 計	人	人													
住民の声 (アンケートの結果)															

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	災害に対する意識の高まりとともに必要性のあるものを精査して整備している	広報	⑤事業の周知	A	B	広報誌住吉まちづくりだよりで周知
	②住民の参加	B	B	この事業は計画的な備蓄であり、住民の参加はない			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	妥当である毎年のように各地で発生している災害を参考に備蓄をしていきたい	事業の必要性	⑦住民の満足度			B
	④各種団体との連携	B	B	地元消防団の意見を聞いたり防災士に相談しながら連携を深めていく			事業継続の必要性	有・無	
良かった点・改善点等	〈良かった点や改善した点等〉								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未・済	
	〈意見への対応〉							未・済	
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未・済	
	〈意見への対応〉							未・済	

[2]地域福祉に係る事業

事業名	子育て支援事業	実施年数	16年目												
事業期間	開始:平成 21年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが元気でお互いを支え合うまち”  ◎女性や若者が生き活きと活動する住吉  地域住民みんなで安心して子育てができる環境づくりに努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	住吉で安心して子育てが出来る環境づくりを目指し、未就学児親子の支援とともに、幅広い世代の交流を通じて地域の子ども達を育む。														
事業内容・手段	<p>「すみよし子育てフェスタ2024」の開催  ・会 場 住吉地区交流センター及びすみよし公園西側広場  ・開催日 令和6年11月17日(日)「住吉総合文化祭同時開催」</p> <p>○すみよし公園及び地区交流センター学習室で実施した  ・すみよし公園～幼児による「はいはい競争」・「よちよち競争」、  児童による「キャタビラー競争」</p> <p>・学習室～スペースを二つに分けて  ①親子を対象に記念撮影をした後、段ボールでオリジナルのフォトフレームを作成し、撮影した写真を飾った  ②忘れ物のビニール傘(宮崎交通提供)を利用してマーカーなどでペイントし、オリジナルの傘を作成した</p>														
事業費	97,731円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>350人</td> <td>404人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>17人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>367人</td> <td>427人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	350人	404人	スタッフ	17人	23人	合 計	367人	427人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	350人	404人													
スタッフ	17人	23人													
合 計	367人	427人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合文化祭との同日開催でいろいろ楽しめたのが良かった</li> <li>・公園と交流センターと会場が分かれて、余裕があり楽しめた</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	乳児から小学生まで父兄も巻き込んで住民に楽しませている ニーズは高い	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会への班回覧 インスタに掲載 総合文化祭チラシ
	②住民の参加	A	A	子ども達はもちろん 子育て親世代の参加も多い			事業の 効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	妥当性あり		⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	PTAやボランティアとの連携は出来ている			事業継続の必要性		有 ・ 無
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉 今年度は住吉総合文化祭と同時開催とした 前回の同時開催時は会場が手狭だったが、今年度はすみよし公園にも会場を作り、お天気も 良く人出も多かった							
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉		〈意見への対応〉				対応		未 ・ 済
	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉		〈意見への対応〉				対応		未 ・ 済

地域福祉に係る事業

事業名	住吉ささえ愛事業	実施年数	11年目												
事業期間	開始:平成 26年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標                      “みんなが元気でお互いを支え合うまち”                      ◎子どもや高齢者等を大切にする住吉                      高齢者が安心して暮らせるまちづくりに努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>高齢者等が日々安心して暮らせるよう、地域で支え合い、絆を深めていくことを目的とする。</p>														
事業内容・手段	<p>(1)高齢者対象のスマホ操作教室                      スマホ操作をあきらめている高齢者の方がデジタル難民にならないよう操作方法の講座を開催する                      2回実施した                      ①6月29日 まちづくり部会員を対象に実施した                      一般的なラインの使い方や防災関係情報のダウンロード、その他個人々の知りたいことが質問出来た                      ②1月25日 住吉地区で活動している団体対象に実施した                      事前にニーズを聞き個別にも対応し好評だった</p> <p>(2)「おしゃべり広場」住吉地区社協と共催                      2回実施した                      ①8月1日 13:30～15:00 2班編成で実施した                      参加者は大きな声で笑ったり、しみりした話もあり、時間不足の参加者もいたようだ                      ②12月1日 参加者は少なかったがおしゃべりの内容に題材を付けるなど工夫して、楽しむことが出来た                      日時設定などにも工夫しながら継続を考えたい</p>														
事業費	8,683円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>10人</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>8人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>18人</td> <td>87人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	10人	80人	スタッフ	8人	7人	合 計	18人	87人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	10人	80人													
スタッフ	8人	7人													
合 計	18人	87人													
住民の声 (アンケートの結果)	<p>・「スマホ教室」は部会員や関連団体の方を対象としたので、グループLINEの作成やリアクションなど実践に沿った内容で役立った</p>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	一般参加者・部会員参加者ともに役に立つ情報の提供が出来た 必要性はある	広報	⑤事業の周知	A	A	インスタで周知 事業所付近のポスター掲示をしている
	②住民の参加	A	A	スマホの操作が気軽に質問出来て参加者には喜ばれている			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	妥当な取り組みである	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	自治会関係者への参加呼びかけなどで連携を取れた			事業継続の必要性	有	無
良かった点・改善点等	<p>〈良かった点や改善した点等〉                      ・スマホ教室は今年度は部会員への教室と地域団体や一般参加者への教室と分けて2回実施した。それぞれの特徴を把握して今後の取り組みにも生かしたい。</p>								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							対応	未 ・ 済
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							対応	未 ・ 済

地域福祉に係る事業

事業名	高齢者等を支える生活支援事業 NPO法人 住吉つなぎ相愛 との共催事業	実施年数	4年目												
事業期間	開始:令和3年度	終了 :	なし												
地域魅力発信 プランとの関係	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち” ◎子供や高齢者等を大切にする住吉 高齢者が安心して暮らせる支援体制を充実しよう														
目的 (期待される効果)	住民同士が「お互いさま」の心で支え合い、日常生活の支援を行うと共に子供を含む若い世代も健やかに育っていくよう、関係機関と連携し安心して暮らせるあたたかい地域づくりを目指す。														
事業内容・手段	<p>(1)高齢者等の生活支援をNPO法人「住吉つなぎ相愛」と共催事業として行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり推進委員会と「つなぎ」で毎月定例会を実施し支援状況など情報共有を行った。</li> <li>・つなぎ事務所にて依頼を受付、訪問調査を行い支援を行った。 受付当番(相談員)月～金9:30～11:30</li> </ul> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話し相手 19件 ・部屋掃除 74件 ・庭掃除 56件 ・除草剤散布 12件</li> <li>・買い物代行 67件 ・ゴミ出し 26件 (月決め) 84件</li> <li>・その他 1件</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計339件 訪問調査30件</p>														
事業費	433,594円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>531人</td> <td>541人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>531人</td> <td>541人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者			スタッフ	531人	541人	合 計	531人	541人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者															
スタッフ	531人	541人													
合 計	531人	541人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄り添った支援をしてもらい、住み慣れた自宅で安心して生活出来ます。</li> <li>・作業が終わった後の雑談も楽しい時間になっています。</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年	前年				本年	前年		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	高齢者や共働き家庭の増加でニーズは高い	広報	⑤事業の周知	A	A	「まちづくりだより」に事業計画・報告とともに掲載している	
	②住民の参加	A	A	サポーターとして地域住民が参加している。お互い様の支え合いを広げていきたい			事業の効果	⑥課題解決への作用	B	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	共催事業として実施している必要性のある事業で妥当である		⑦住民の満足度			A	A
	④各種団体との連携	B	B	スタッフ募集等の協力依頼を含めて連携を深めていきたい			事業継続の必要性		有 ・ 無	
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉								
地域協議会からの意見への対応		〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉					対応	未	済	未 ・ 済
		〈意見への対応〉								
地域協議会からの意見への対応		〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉					対応	未	済	未 ・ 済
		〈意見への対応〉								

地域再生に係る事業

事業名	すみよしイルミネーション事業	実施年数	5年目												
事業期間	開始: 令和2年度	終了 :	なし												
地域魅力発信 プランとの関係	基本目標 “みんなが元気でお互いを支え合うまち”														
目的 (期待される効果)	地域の結びつきや交流を深め、やさしさや思いやりの心を育む														
事業内容・手段	<p>「すみよしイルミネーション2024」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場 住吉地区交流センター、住吉地域センター、地区社会福祉協議会</li> <li>・点灯期間 令和6年12月上旬～令和7年1月下旬</li> </ul> <p>○準備には部会員を始め、中学生や高校生のボランティア、PTAの皆さんの協力で前日(11/30)に終了した</p> <p>○今年度の点灯式は開催5周年を記念して規模を大きくして実施した 宮崎北高校の生徒による琴の演奏や合唱が有り、地元のミュージックベルサークルの演奏も有り、およそ200人前後の人出で大変賑わった 参加者にはチョコレートドリンクがふるまわれ、消防団員扮するサンタクロースからチョコレートも撒かれて楽しまれた</p>														
事業費	161,075円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>200人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>17人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>217人</td> <td>33人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	200人	23人	スタッフ	17人	10人	合 計	217人	33人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	200人	23人													
スタッフ	17人	10人													
合 計	217人	33人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年までのイルミネーションに加えて新しいスポットが好評だった</li> <li>・点灯式もアットホームな雰囲気で行った。</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	「みんなが元気でお互いを支え合うまち」目標の通りでニーズは高い	広報	⑤事業の周知	A	A	チラシを作成し地域の主要なところに貼ったインスタでも周知している
	②住民の参加	A	A	今年度の点灯式は5周年記念でより賑わっていた住民参加も例年よりも多かった			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	住吉地区恒例のイベントになりつつある妥当である	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	設置・撤去作業にはPTAの皆さんや中学生ボランティアも参加している点灯式では消防団にも協力いただいている			(有) ・ 無		
良かった点・改善点等	〈良かった点や改善した点等〉 イルミネーション電飾の維持管理に力を入れて部会員で点検している								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉  〈意見への対応〉						対応	未 ・ 済	
	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉  〈意見への対応〉						対応	未 ・ 済	

地域再生に係る事業

事業名	住吉夏まつり事業	実施年数	15年目												
事業期間	開始:平成 22年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標                      “みんなが元気でお互いを支え合うまち”                      ◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉                      地域住民がともに支え合いふれあいを通じた交流が盛んになるように努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	地域住民の親睦・交流を深めるとともに、地域の活性化と振興を図ることを目的とする。														
事業内容・手段	<p>住吉夏まつりの開催(住吉商工振興会との共催事業)</p> <p>昨年に引き続き今年度も、定例の8月に開催することが出来た。                      ステージ出演者も同様に、地域の保育園、小中学校及び高校生を優先的にお願いして出演してもらった。                      受付抽選券は検討の結果、当初のうちわに戻した                      商工振興会との連携は、ステージ出演者の管理を今年度はまちづくりがほとんどを引き受け、煩雑ではあったが関係者との連絡事項などスムーズであった</p> <p>天候にも恵まれ、ステージプログラム内容も多彩で子どもも大人も賑わい楽しんだ。</p> <p>人出はコロナ後再開以降、年々多くなってきていて受付抽選券のうちわは早い時間で配布が終わった</p>														
事業費	515,115円														
対象者	参加者に制限はない														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>4,000人</td> <td>4,500人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,012人</td> <td>4,512人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	4,000人	4,500人	スタッフ	12人	12人	合 計	4,012人	4,512人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	4,000人	4,500人													
スタッフ	12人	12人													
合 計	4,012人	4,512人													
住民の声 (アンケートの結果)	<p>・やっと恒例の夏まつりが戻って来た、と言う感覚でとても盛り上がった。</p>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	地域住民の交流と憩いの場所として定着している	広報	⑤事業の周知	A	A	ポスター掲示を始めとしてインスタでも周知 商工振興会からは折込チラシも出している
	②住民の参加	A	A	多くの地域住民の参加がある			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	ニーズとして妥当である	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	商工振興会と連携している			有	無	
良かった点・改善点等	〈良かった点や改善した点等〉								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未	済
	〈意見への対応〉								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未	済
	〈意見への対応〉								

地域再生に係る事業

事業名	みらいづくり事業	実施年数	1年目												
事業期間	開始: 令和6年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標                      “みんなが元気でお互いを支え合うまち”                      ◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉                      地域住民がともに支え合いふれあいを通じた交流が盛んになるように努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>主なイベントや事業が、住吉小学校区(住吉地区交流センター、すみよし公園)で開催されているため、今後は住吉南小学校区での開催も企画し、住吉地域全住民の絆を深めていく。</p>														
事業内容・手段	<p>映画「夢見る小学校」の上映                      ・住吉南小学校 : 令和6年5月11日(土) テスト上映 5月10日                      来場者 大人32名 子ども21名                      ・住吉小学校 : 令和6年5月19日(日) テスト上映 5月12日                      来場者 大人41名 子ども28名                      上映会は初めての試みで、実行委員会を中心にして実施した                      上映内容については既存の小学校とは違う取り組みが沢山あり、子ども主体で毎日のスケジュールが組み立てられており、学校に対する固定観念を覆すものもあった</p>														
事業費	259,958円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>122人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>14人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>136人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	122人		スタッフ	14人		合 計	136人	人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	122人														
スタッフ	14人														
合 計	136人	人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校が会場だったので参加しやすかった。</li> <li>・学校、教育、子育てについていろいろ考える機会になった。</li> <li>・続編や他の映画も興味を持った。</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年	前年				本年	前年		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A		住吉のみらいづくりとしての初めての事業であった 発案と視点は良かったので今後も様々な事業を検討していきたい	広報	⑤事業の周知	A		ポスター作成して掲示した インスタでも周知した	
	②住民の参加	B		小学生のPTAの参加が多かった			事業の効果	⑥課題解決への作用	B	
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A		みらいづくり事業として取り組みの内容は多岐になる 妥当な取り組みである	事業の効果	⑦住民の満足度			B	
	④各種団体との連携	A		今年度は小学校のPTAと連携できた			事業継続の必要性			
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉								
地域協議会からの意見への対応		〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉					対応		未 ・ 済	
		〈意見への対応〉								
地域協議会からの意見への対応		〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉					対応		未 ・ 済	
		〈意見への対応〉								

伝統文化にかかる事業

事業名	住吉のたからもの発掘事業	実施年数	6年目												
事業期間	開始:平成 31年度	終了 :	なし												
地域魅力発信 プランとの関係	<p>基本目標 “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち” 重点目標 “地域の歴史や文化財を守り育てる住吉”</p>														
目的 (期待される効果)	<p>地域の伝統芸能を通して住民同士の交流の場を増やす。 伝統芸能保存会の活動を通じて復活した日平俵踊り・麓奴踊りを定着させる。</p>														
事業内容・手段	<p>住吉地区伝統芸能保存会の活動を支援する。 各種のイベントで俵踊りと奴踊りが出来る機会を増やす。</p> <p>・年々活躍の場所が増えてきている 奴踊り・俵踊りともに恒例になった夏まつりを始めとして、住吉地域のいろんな神社での踊りの奉納に参加している 他にも小学校の行事への参加、住吉地区総合文化祭などで披露している 踊りの練習は定期的に行っていて、イベントの前には臨時で練習回数を増やしている</p>														
事業費	60,200円														
対象者	地域住民、小学生														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>4,000人</td> <td>4,000人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>120人</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,120人</td> <td>4,120人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※一般参加者は小中学校の児童生徒数と夏まつり参加者、スタッフは伝統芸能保存会踊りの延べ人数を含む</p>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	4,000人	4,000人	スタッフ	120人	120人	合 計	4,120人	4,120人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	4,000人	4,000人													
スタッフ	120人	120人													
合 計	4,120人	4,120人													
住民の声 (アンケートの結果)	<p>・俵踊りと奴踊りを見かける機会が多くなった。楽しませてもらっている。</p>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	奴踊り・俵踊りともに毎年恒例の事業としてなじんできている	広報	⑤事業の周知	A	A	まちづくりだよりに活動を掲載しているインスタやブログにも活動内容を報告している
	②住民の参加	A	A	地域内の事業では住民に披露できる機会が多い楽しまれている			事業の効果	⑥課題解決への作用	B
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	伝統芸能として地域づくりに貢献出来ている妥当である		⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	俵踊りは南小学校と連携している総合文化祭は地区交流センターと連携している必要に応じた団体と連携出来る			事業継続の必要性		有 ・ 無
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉 奴踊り・俵踊りともに積極的に披露の場を見つけて、それに伴い練習にも力が入り相乗効果になっている							
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	

[3]環境に係る事業

事業名	住みよい環境づくり事業	実施年数	14年目(令和2・3年度休止)												
事業期間	開始:平成 21年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが四季を楽しめる心豊かなまち”  ◎心に残る風景に満ちた住吉  地域住民が四季を楽しめる自然豊かな里山づくりを進める。</p>														
目的 (期待される効果)	地域の豊かな自然環境を守り、美しい里山づくりを目指す														
事業内容・手段	<p>(1)招魂山の整備  ・招魂山の草刈りや整備を定期的実施  ①シルバー人材センターによる草刈り  1回目 6月5～6日 2回目 10月11日  ②部会員、自治会連合会、戦没者遺族会、中学生ボランティアによる草刈り  12月8日(日)に草刈りと清掃作業を実施した  部会員や土地改良区の方々など大人21名、(草刈り機使用者13名)  中学生ボランティア63名、合わせて84名参加で実施した</p> <p>(2)里山の自然を生かした取組みの計画  ・自然観察会として部会員数名で招魂山に登った(4月、1月)  足元の名前も分からない小さな草花などの発見また、1月には枯れツルを採取しスワッグを作成してみた</p>														
事業費	106,340円														
対象者	地域住民、小学生、中学生														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>87人</td> <td>83人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>10人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>97人</td> <td>92人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	87人	83人	スタッフ	10人	9人	合 計	97人	92人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	87人	83人													
スタッフ	10人	9人													
合 計	97人	92人													
住民の声 (アンケートの結果)															

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	B	A	住吉小学校の総合学習では招魂山のことについての質問が出ている 招魂山については認知度が増えている	広報	⑤事業の周知	A	A	広報誌、インスタ、ブログで周知・報告
	②住民の参加	A	B	招魂山の清掃については地域住民や中学生ボランティアが多く参加している	事業の効果	⑥課題解決への作用	B	A	招魂山は継続的な整備だけではなく利用・活用も計画したい
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	現状の取組内容としては妥当である		⑦住民の満足度	B	A	近隣の住民や小・中学生には関心を持たれて満足感もある
	④各種団体との連携	A	A	戦没者遺族会、中学生ボランティア、自治会連合会等と連携	事業継続の必要性		有 ・ 無		
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉 今年度から定期的に業者(シルバー人材センター)に依頼して草刈りを実施しました 草刈りの後は見違えるようにきれいになった 維持して活用できるように取り組みを計画したい							
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	

環境に係る事業

事業名	花いっぱい事業	実施年数	9年目												
事業期間	開始:平成 28年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが四季を楽しめる心豊かなまち”  ◎花と緑にあふれる住吉  地域住民や子ども達が心豊かに生活できるよう花のあふれる緑豊かなまちづくりを推進しよう。</p>														
目的 (期待される効果)	住民が集う広場や通学路を花いっぱいにして美しいまちづくりを目指すことを目的とする。														
事業内容・手段	<p>(1)花いっぱい運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校(住吉小・住吉南小)との連携  コスモスの種まきを予定して実施の計画は立てたが、実施予定日の数日前の大雨に見舞われ中止になりました  土地改良区の協力を得て整地・コスモスの種撒きを実施した。</li> <li>・トラクター整地とコスモスの種まき  西島之内水土里会 8月23日  元村せせらぎ会 8月23日  新名爪新里会 8月24日  広原地区 8月24日</li> <li>・住吉地域センター及び住吉地区交流センターの駐車場周辺や敷地内に花の植栽を実施した 12月2日</li> <li>・花のまちづくり会員によるすみよし公園の花の植栽  ボランティアの方を含めて会員を3グループに分け3週間置きに、除草・花がら摘み・水かけを行っている</li> </ul>														
事業費	504,342円														
対象者	地域住民、小学校児童														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td></td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>110人</td> <td>158人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>110人</td> <td>210人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者		52人	スタッフ	110人	158人	合 計	110人	210人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者		52人													
スタッフ	110人	158人													
合 計	110人	210人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すみよし公園花壇の植栽にボランティア募集をしている。親子で5～6組の方が参加され、花のまちづくり推進協議会の会員と一緒に和気あいあいと植栽を経験されています。</li> <li>・ボランティアの方が丁寧な花の手入れをされていて、いつもきれいな花が楽しめます。</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	各地区でも花いっぱい運動としてコスモスを見かける季節の花として定着しているし期待感もある	広報	⑤事業の周知	A	A	種まきの一般募集は小学校への周知インスタも活用している「花いっぱい事業」の看板も立てている
	②住民の参加	B	A	コスモスの種まきには一般参加者を募集している今年度は荒天のため中止になった			事業の効果	⑥課題解決への作用	B
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	地域住民にも定着し好評である妥当な取り組みである	⑦住民の満足度	A			A
	④各種団体との連携	A	A	土地改良区や、小学校、花のまちづくり推進協議会と連携		事業継続の必要性		有 ・ 無	
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉 小学生との連携は今年度も出来なかった種まき実施のチラシを作成して周知したところ参加応募者はいたが、天候不良でやむなく中止となった							
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	

[4]健康づくりに係る事業

事業名	健康づくり事業	実施年数	15年目												
事業期間	開始:平成 22年度	終了 :	なし												
地域魅力発信 プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが元気でお互いを支え合うまち”  ◎誰もが参加できる健康づくりのまち住吉  地域住民が気軽に参加できて楽しめるようなイベントとなるよう充実に努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	すみよし公園内で「リレーマラソン」を行い、みんなとの交流を深める。また、健康の有難さを感じていただく。														
事業内容・手段	<p>(1)楽しくランラン「リレーマラソン」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日 11月23日(土)勤労感謝の日</li> <li>・内 容 すみよし公園内を周回する。</li> </ul> <p>無理をせず参加者の体力に合ったペースで、楽しく「走る・歩く」の運動を通して、交流すること目的とする。</p> <p>450メートルの公園内のウォーキングコースをチームでバトンをつなぎ1時間で何周回するかを競った。7チーム65名が参加した。1位のチームは30周以上で約15km走った。</p> <p>中学生はボランティアとして5名参加、高校生1名がボランティアとして参加し、1名チームでマラソンに選手としても参加した。</p> <p>表彰式では「頑張ったで賞」や「パフォーマンス賞」「まだまだ若いで賞」などユニークな賞も表彰されました</p>														
事業費	40,998円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>71人</td> <td>92人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>14人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>85人</td> <td>120人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	71人	92人	スタッフ	14人	28人	合 計	85人	120人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	71人	92人													
スタッフ	14人	28人													
合 計	85人	120人													
住民の声 (アンケートの結果)															

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	老若男女問わず年齢もスタイルも自由なので気軽に参加出来る ニーズはある	広報	⑤事業の周知	B	B	回覧だけでなく、インスタ等で広く地域の方々に参加していただくための周知方法の工夫が必要。
	②住民の参加	B	B	参加者を増やすために幅広い世代に周知する。 方法の工夫は必要			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	誰もが元気で健康なまちづくりを目指す取り組みである。	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	B	B	公園を利用するスポーツ団体や公民館を利用者への呼びかけ依頼			事業継続の必要性	有 ・ 無	
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等> リレーマラソンの参加者募集に関して、今年度は小学校のP戸でも周知した中学生がボランティアとしての参加及び選手としても参加した								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和 年 月・ )>  <意見への対応>						対応	未 ・ 済	
	<地域協議会からの意見(令和 年 月・ )>  <意見への対応>						対応	未 ・ 済	

地域福祉に係る事業

事業名	元気で、笑顔いっぱい事業	実施年数	12年目												
事業期間	開始:平成 25年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが元気でお互いを支え合うまち”  ◎誰もが参加できる健康づくりのまち住吉  地域住民が気軽に参加できて楽しめるイベントとなるよう充実に努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	<p>地域住民の健康増進やひきこもり防止を目指し、多世代の誰もが楽しく触れ合える場づくりを進める。</p>														
事業内容・手段	<p>(1)各地区に出向いて運動教室やニュースポーツ、レクリエーションを開催する  ・自治会やサロンでの運動教室は14回であった</p> <p>・ニュースポーツ用具については年間で延べ50件以上の貸し出しがあり、健康体操教室だけではなく、地域の自治会やサロンでも活用され、皆さんに広く親しまれている</p>														
事業費	42,000円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>197人</td> <td>248人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>14人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>211人</td> <td>266人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	197人	248人	スタッフ	14人	18人	合 計	211人	266人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	197人	248人													
スタッフ	14人	18人													
合 計	211人	266人													
住民の声 (アンケートの結果)	<p>・いろいろなニュースポーツ用具があって楽しめている。(参加者)</p> <p>・夢中になっていると大きな歓声も出て来て精神的にもリラックス効果がある。(参加者)</p>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	ニュースポーツ用具貸出の申込がどんどん増えている。それに伴いニーズも高まっている。	広報	⑤事業の周知	B	B	ブログやインスタ、広報誌でも健康体操教室やニュースポーツ用具について広報している
	②住民の参加	A	A	自治会やサロンでの使用はリピーターが増えている各地区の参加者も増えている			事業の効果	⑥課題解決への作用	B
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	地域の皆さんの健康維持のためにもまちづくりの取り組みとして妥当		⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	地区体育会に日程の調整や講師の選定をお願いしている。			事業継続の必要性		有 ・ 無
良かった点・改善点等		〈良かった点や改善した点等〉 ニュースポーツ用具が増えているのでいろいろ試してみることが出来る。							
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未 ・ 済	
	〈意見への対応〉							未 ・ 済	

[5]地域再生に係る事業

事業名	情報発信事業	実施年数	16年目												
事業期間	開始:平成 21年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが安全安心に暮らせるまち”  ◎事故や事件がない安全な住吉  地域住民が防犯意識を持ち、子どもの見守りを通して安全安心なまちづくりに努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	地域活動や身近な生活情報を発信し、地域の活性化や地域づくりに役立てることを目的とする。														
事業内容・手段	<p>(1)情報発信ツール(ホームページブログ・インスタグラム)の管理や運営  ・ホームページ・インスタグラムは良好に活用出来ている  イベント等の事前周知、ボランティア募集、事後報告等その都度SNSに掲載している  ・インスタについては固定の閲覧者も増えてきて反応が多くなっている</p> <p>(2)地縁団体の活動内容紹介や地域づくりの広報活動の推進  ・住吉地区総合文化祭では子育てフェスタを同時開催した  ・2月に自公連主催の文化講演会に共催として参加し、チラシ作成等を実施した</p> <p>(3)地域の暮らしに役立つカレンダー(1月始まり)の作成  ・今年度は住吉中学校生徒の描いた絵画や点描画を掲載し作成した</p>														
事業費	305,305円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者			スタッフ			合 計	人	人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者															
スタッフ															
合 計	人	人													
住民の声 (アンケートの結果)	カレンダーは、小学生の1年生～6年生の作品で成長が伺えるような、個性的な作品が評判良かった。														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年	前年				本年	前年		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	イベント等の事前周知及び事後報告を発信している	広報	⑤事業の周知	A	A	インスタやブログのQRコードを幅広く周知している イベントの受付やチラシ等にも掲載している	
	②住民の参加	B	B	現状では地域住民の参加はあまりない			事業の効果	⑥課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	旬の情報をタイムリーに発信できるようにしている 取り組みは妥当である	事業の必要性	⑦住民の満足度			A	A
	④各種団体との連携	A	A	地域団体のイベントや情報をインスタ等で発信している			有	無		
良かった点・改善点等	〈良かった点や改善した点等〉 地域の暮らしに役立つカレンダー作成は住吉小、住吉南小、住吉中と3校の児童・生徒の作品を掲載出来た 今後のニーズ等の把握のためアンケート調査をしている									
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未		済
	〈意見への対応〉							対応	未	
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未		済
	〈意見への対応〉							対応	未	

地域再生に係る事業

事業名	広報誌発行事業	実施年数	16年目												
事業期間	開始:平成 21年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが元気でお互いを支え合うまち”  ◎地域の結びつきや交流を大切にする住吉  地域住民がまちづくりのイベントや事業内容を知り気軽に楽しく参加できるように進めます。</p>														
目的 (期待される効果)	住吉地域まちづくり推進委員会の事業や地域の活動状況等を発信し、地域住民への周知を図る。														
事業内容・手段	<p>(1) 広報誌(住吉まちづくりだより)の発行  ・画像などを多く掲載し、明るく分かりやすい紙面にするようにしている  定期発行 6月分(8ページ)発行 事業計画を中心に掲載している  3月分(12ページ)発行 事業報告を中心に掲載している  発行部数 5,500部  ・各自治会に全戸配布、また銀行、郵便局、スーパーなどにも置いた  部会別各事業の計画と報告を画像を添付して分かりやすく作成する</p> <p>(2) ブログの更新  ・各部会の事業報告を受けて、その都度ブログに掲載</p>														
事業費	382,360円														
対象者	地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>人</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者			スタッフ			合 計	人	人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者															
スタッフ															
合 計	人	人													
住民の声 (アンケートの結果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業の紹介に写真が多いので分かり易い</li> <li>・各部会の部会長・副部会長の顔写真もまちづくりに親しみが持てる。</li> <li>・ホームページだけでなくインスタグラムでもまちづくりの事業を知ることができる。</li> </ul>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	まちづくりの事業や活動内容・各種団体の情報を掲載し、ニーズの把握に努める	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会には全戸配布にしている その他、地域の学校や郵便局・銀行・スーパー等にも置かせてもらっている
	②住民の参加	A	A	自治会や各種団体に情報共有を依頼している			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	まちづくりの事業や活動内容や結果を報告するためにも必要な取り組みである 妥当である	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	住吉地区社協等、地域団体の紹介も掲載している			事業継続の必要性	有 ・ 無	
良かった点・改善点等	〈良かった点や改善した点等〉 事業内容・活動内容ともに画像を使って分かりやすく明るい紙面にしている								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉  〈意見への対応〉						対応	未 ・ 済	
	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉  〈意見への対応〉						対応	未 ・ 済	

地域教育に係る事業

事業名	地域と学校連携事業	実施年数	6年目(R1～R4中止)												
事業期間	開始:平成 27年度	終了 :	なし												
地域魅力発信プランとの関係	基本目標 “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち” 重点目標 “地域の人材を活かし育てる住吉”														
目的 (期待される効果)	地域と学校・PTAがお互いの連携を深め、子ども達が安心して健やかに育つ環境づくりを目指す。 小中学生が地域住民との交流を通じて住吉の良さを認識する。														
事業内容・手段	(1)住吉小学校 ・1年生のむかしの遊びを楽しもうでは、地域の方も参加して一緒に昔の遊びを体験した(11月14日) ・2年生はさつま芋苗の植栽・収穫を支援した(5月20日植栽) ・3年生の総合学習の時間「住吉地区の元気の秘密を探ろう」ではゲストティチャーとして体育館での全体説明、各クラスでの説明、まとめとして更に疑問点をピックアップして質問形式で対応した。(9月6日・11月1日・1月31日) (2)住吉南小学校 ・5年生の日平俵おどり復活プロジェクトメンバーの児童が伝統芸能保存会・日平俵踊りの練習日やイベント等にも参加している。 (3)住吉中学校 ・3年生の総合的な学習の時間は生徒の発表を聞きながら意見を述べ授業参観に参加した。(1月27日・2月21日・2月27日) ・住吉のお宝カレンダーは住吉中1年生から3年生までの作品をカレンダーにして地域に配布した。 ・1,2年生の避難訓練とクラスマッチの際に移動経路にて見守りを実施した(3月19日) (4)宮崎北高等学校 ・普通科2年生 探究学習のサポート参加 (7月3日、7月17日、9月18日)														
事業費	153,395円														
対象者	小中学生及び高校生など地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>2,419人</td> <td>1,896人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>86人</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,505人</td> <td>1,965人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	2,419人	1,896人	スタッフ	86人	69人	合 計	2,505人	1,965人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	2,419人	1,896人													
スタッフ	86人	69人													
合 計	2,505人	1,965人													
住民の声 (アンケートの結果)															

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年				本年	前年	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	地域の各学校からの依頼が増えている ニーズは高くなっている	広報	⑤事業の周知	A	A	
	②住民の参加	A	A	地域の住民も参観日や授業のサポート等に参加してもらっている			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	様々な年齢層の大人が児童・生徒と交流出来る 妥当な取り組みである	事業の必要性	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	社会福祉協議会、消防団等と連携しながら協力している					
良かった点・改善点等	〈良かった点や改善した点等〉 学校からの依頼が多くなっているため、人材確保や日程調整を計画的にした								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未	済
	〈意見への対応〉								
地域協議会からの意見への対応	〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉						対応	未	済
	〈意見への対応〉								

その他の事業

事業名	まちづくり推進事業	実施年数	14年目												
事業期間	開始:平成 23年度	終了 :	なし												
地域魅力発信 プランとの関係	<p>基本目標  “みんなが地域の宝を大切に守り育てるまち”  ◎地域の人材を活かして育てる住吉  地域の様々な人材を活かし、地域活動のためのリーダーになるよう育成に努めます。</p>														
目的 (期待される効果)	住民主体のまちづくりを進めるために研修し意識を高める。														
事業内容・手段	<p>(1)まちづくり推進事業に伴う研修を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2月2日(土)「文化講演会」住吉地区自治公民館連絡協議会との共催  「能登半島地震に対する宮崎市の災害支援活動  ～派遣職員が伝える被災地の状況と住民の備え～」</li> </ul> <p>(2)まちづくり事業報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隔年実施 2月8日(金)  今年度は臨時総会の後に報告会を実施  活動内容報告をスライドで見て、全部会の事業内容を初めて知った部会員もいた</li> </ul>														
事業費	834,859円														
対象者	地域まちづくり推進委員及び関係者、地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>73人</td> <td>73人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>6人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>79人</td> <td>84人</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	73人	73人	スタッフ	6人	11人	合 計	79人	84人
年 度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	73人	73人													
スタッフ	6人	11人													
合 計	79人	84人													
住民の声 (アンケートの結果)															

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年	前年度				本年	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	各地で大きな災害が生じている中、ニーズに合った講演会であった	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会への回覧文書やインスタ等で呼びかけている
	②住民の参加	A	A	文化講演会・事業報告会ともに地域住民の参加は少なかった 周知方法とかを工夫したい			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取り組みとしての妥当性	A	A	住民のニーズを把握し、現状に合った取り組みを計画したい	事業の必要性	⑦住民の満足度			B
	④各種団体との連携	A	A	有意義な講座や研修を地域団体と連携して共催の計画したい			有	無	
良かった点・改善点等	<p>〈良かった点や改善した点等〉                      今年度は臨時総会と同日に隔年開催の事業報告会を実施し、事業内容や活動報告が出来た                      部会員の中にも他の事業への関心が高まった</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p>〈地域協議会からの意見(令和6年・事業計画)〉                      事業内容にある「各種団体との意見交換会」は、令和6年3月23日に地域協議会の主催で実施する情報交換会をきっかけに、更に有意義に発展されることを期待します。                      〈意見への対応〉                      今年度は3校PTAとの事業に関する協力体制や連絡手段等について意見交換会を実施。</p>						対応	未	済
	<p>〈地域協議会からの意見(令和 年 月・ )〉                      〈意見への対応〉</p>						対応	未	済

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区

住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	地域安全見守り隊事業
-----	------------

(1)収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	312,000	
2	繰越金	121,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	433,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	66,374	ガソリン代 52,977 青パト用 お茶・塩あめ 7,784 消耗品代 5,613
5	役務費	91,950	任意保険料(12ヶ月) 66,220 傷害保険料 24,850 送金手数料 880
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	213,840	青パト車リース料 213,840
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	372,164	

収支差額 (A)-(B)	60,836
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	地域防災訓練事業
-----	----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	315,000	
2	繰越金	50,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	365,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費	8,000	看護師謝金・司会者謝礼 8,000
3	旅費		
4	需用費	133,305	スタッフ弁当代 76,356 チラシ作成費 18,360 ポスター作成費 3,670 消耗品費 34,919
5	役務費	3,160	振込手数料 1,260 傷害保険料 1,900
6	委託料	38,500	音響一式 38,500
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	182,965	

収支差額 (A)-(B)	182,035
--------------	---------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	災害復旧活動支援事業
-----	------------

(1)収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	50,000	
2	繰越金	50,000	
3	負担金	0	
4	合計(A)	100,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	99,093	防災用品(テント・運搬車・コードリール他) 95,933 一輪車用タイヤ代 3,160
5	役務費	440	代引手数料 440
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	99,533	

収支差額 (A)-(B)	467
--------------	-----

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	子育て支援事業
-----	---------

(1)収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	128,000	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	128,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	97,731	チラシ印刷代 60,000 材料代・消耗品費 16,611 景品代 21,120
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	97,731	

収支差額 (A)-(B)	30,269
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	住吉ささえ愛事業
-----	----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	10,000	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	10,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費	3,000	講師謝金 3,000
3	旅費		
4	需用費	5,683	おしゃべり広場(お茶代) 5,138 スマホ教室(用紙代) 545
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	8,683	

収支差額 (A)-(B)	1,317
--------------	-------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区

住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	高齢者等路を支える生活支援事業 NPO法人住吉つなぎ相愛との共催事業
-----	---------------------------------------

(1)収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	480,000	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4	合計(A)	480,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	25,036	ガソリン代 16,000 消耗品費(ボランティア用掃除用品等) 9,036
5	役務費	98,358	電話(つなぎコール・依頼受付・調整) 40,918 保険料(車・ボランティア) 57,440
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	310,200	車リース料 190,200 駐車場代 120,000
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	433,594	

収支差額 (A)-(B)	46,406
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	すみよしイルミネーション事業
-----	----------------

(1)収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	130,000	
2	繰越金	19,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	149,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	158,990	LED電球代 102,020 景品代・消耗品費 56,970
5	役務費	2,085	振込手数料・送料 2,085
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	161,075	

収支差額 (A)-(B)	-12,075
--------------	---------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区

住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	住吉夏まつり事業
-----	----------

(1)収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	576,000	
2	繰越金	100,000	
3	補助金	0	
4	合計(A)	676,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費	10,000	司会者謝礼 10,000
3	旅費		
4	需用費	78,046	弁当代 25,300 お茶代 6,072 ポスター作成費 17,600 チラシ作成費 22,550 消耗品費(ライト・電池) 6,524
5	役員費	32,774	クリーニング代 32,524 手数料 250
6	委託料	394,295	舞台・やぐら(税込) 257,400 音響装置(税込) 96,800 チラシ折り込み料(3か所) 40,095
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	515,115	

収支差額 (A)-(B)	160,885
--------------	---------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区

住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	みらいづくり事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	175,000	
2	繰越金	100,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	275,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	44,778	チラシ・ポスター作成費 41,910 お菓子代 2,868
5	役務費	5,180	傷害保険料 2,900 振込手数料 1,760 郵送料 520
6	委託料	110,000	音響装置 110,000
7	使用料及び賃借料	100,000	DVD借用 100,000
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	259,958	

収支差額 (A)-(B)	15,042
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区

住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	住吉のたからもの発掘事業
-----	--------------

(1)収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	25,000	
2	繰越金	50,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	75,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	39,800	○住吉地区伝統芸能保存会 消耗品費 39,800
5	役員費	8,400	傷害保険 8,400
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	12,000	伝統芸能保存会踊り練習会場料 12,000
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	60,200	

収支差額 (A)-(B)	14,800
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	住みよい環境づくり事業
-----	-------------

(1)収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	190,000	
2	繰越金	0	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	190,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		

4	需用費	24,596	○招魂山整備関係 消耗品費(掃除道具) 17,808 お茶代 6,788
5	役務費	4,244	傷害保険料 2,814 振込手数料 1,430
6	委託料	58,000	招魂山草刈り業者委託料 58,000 (@29,000×2回)
7	使用料及び賃借料	19,500	草刈り機リース代(@1,500×13台) 19,500
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	106,340	

収支差額 (A)-(B)	83,660
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区

住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	花いっぱい事業
-----	---------

(1)収入の部

(単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	282,000	
2	繰越金	300,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	582,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	414,342	コスモス種子代 316,470 播種時元肥料 76,130 消耗品費 220  花苗・プラ鉢・土・肥料 21,522 消耗品費(軍手・ビニール袋等)
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	90,000	トラクターリース代 90,000 *燃料代を含む
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	504,342	

収支差額 (A)-(B)	77,658
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	健康づくり事業
-----	---------

(1)収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	58,000	
2	補助金	0	
3	負担金	0	
4			
5	合計(A)	58,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金	0	
2	報償費	5,000	謝金 5,000
3	旅費	0	
4	需用費	31,398	○リレーマラソン お茶・景品代 31,398
5	役務費	4,600	傷害保険 4,600
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費	0	
9	備品購入費	0	
10	積立金	0	
11	合計(B)	40,998	

収支差額 (A)-(B)	17,002
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	元気で笑顔いっぱい事業
-----	-------------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	62,000	
2	繰越金		
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	62,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金	0	
2	報償費	42,000	講師謝金 @3,000×14回 42,000
3	旅費	0	
4	需用費	0	
5	役務費	0	
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費	0	
9	備品購入費	0	
10	積立金	0	
11	合計(B)	42,000	

収支差額 (A)-(B)	20,000
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	情報発信事業
-----	--------

(1)収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	307,000	
2	繰越金		
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	307,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	259,545	カレンダー作成費 259,545
5	役務費	36,960	回線使用料 36,960
6	委託料	8,800	HP年間サーバ他使用料 8,800
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	305,305	

収支差額 (A)-(B)	1,695
--------------	-------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	広報誌発行事業
-----	---------

(1)収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	310,000	
2	繰越金	100,000	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	410,000	

(2)支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	賃金	0	
2	報償費	0	
3	旅費	0	
4	需用費	382,360	広報誌印刷代(5,500部) 税込 6月発行 8P 155,485 3月発行 12P 226,875
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費	0	
9	備品購入費	0	
10	積立金	0	
11	合計(B)	382,360	

収支差額 (A)-(B)	27,640
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	地域と学校連携事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	217,000	
2	繰越金	0	
3	補助金	0	
4	負担金	0	
5	合計(A)	217,000	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内 訳
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	153,395	住吉小学校 90,738 1年 昔の遊び道具 2年 芋の苗等 3年 かるた 4年 テープ・ひも等 5年 米苗・肥料等  住吉南小学校 お茶代 2,112  住吉中学校 消耗品費 49,545 マグネットシート・お茶・模造紙等  中学生ボランティア関係 消耗品費(ジャンパーマーク印刷代) 11,000
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費		
9	備品購入費		
10	積立金		
11	合計(B)	153,395	

収支差額 (A)-(B)	63,605
--------------	--------

令和6年度事業別収支計算書

住吉地域自治区  
住吉地域まちづくり推進委員会

事業名	まちづくり推進事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	科目	金額	備考
1	基礎交付金	795,000	
2	繰越金	61,746	
4	補助金	0	
5	負担金	0	
6	雑収入	1,259	
7	合計(A)	858,005	

(2) 支出の部

番号	科目	金額	内訳
1	手当		
2	報償費	0	0
3	旅費	225,200	役員旅費 42,000 推進員活動費 183,200
4	需用費	510,033	○消耗品費 477,693 事務用品、インク、紙代、公民館用マスター・インク・紙代他  総会資料製本代 32,340
5	役務費	99,626	郵便料 45,038 振込手数料 1,430 電話代 53,158
6	委託料	0	
7	使用料及び賃借料		
8	原材料費	0	
9	備品購入費	0	
10	積立金	0	
11	合計(B)	834,859	

収支差額 (A)-(B)	23,146
--------------	--------

(様式第9号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書

令和7年 4月4日

宮崎市長 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市大字島之内7410-1  
名 称 住吉地域まちづくり推進委員会  
代表者の氏名 会長 尾崎 浩一朗  
電話番号 (0985)39-7004

令和6年3月29日付で交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金については、決算において814,388円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰り越しますので届け出ます。

添付書類

令和6年度収支決算書

## 令和6年度 住吉地域まちづくり推進委員会への意見書(事業実施報告)

住吉地域自治区地域協議会  
会長 飯 干 る み 子

令和6年度の住吉地域自治区の地域まちづくりについては、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されておりましたので承認いたします。

なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、今後の事業計画等に反映されますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 総括

令和6年度は、次年度の地域自治区制度終了に伴う新たなまちづくり体制を模索し、規約改正等さまざまな準備を行う中での事業実施となりましたが、おおむね計画通りに実施されたと判断します。

今後も各部会内でよく協議すると共に、地域団体と連携・協力しながら、適切に事業の改善や工夫を行うことが、地域の課題解決や「ずっと ずうっと 住み続けたいまち 住吉」の実現に繋がります。

来年度は新たな組織体制での事業実施となります。新設される審査会、また地域団体の意見を取り入れつつ、事業効果が十分に得られるよう努めていただきたいと思います。

#### 2. 事業の推進体制

各部会で十分な協議を行い、地域団体と適切に連携を図りながら事業を推進してください。

また、地域住民の意見が反映され、まちづくりへの参画が一層促進されるよう、意見収集や情報発信についても工夫していただきたいと思います。

#### 3. 各事業への意見

事業名	意見
地域防災訓練事業	今年度新たに、総合防災訓練として「住吉地域防災フェスタ」が開催されました。 地域住民の防災・減災の意識向上に向けて、部会内や地域団体とよく協議し、より効果のある訓練や事業の形について、今後も検討を行ってください。